四国大学100周年記念事業

四国大学食堂改修 設計施工コンペティション　仕様書

二次審査提案書の作成にあたっては、「四国大学食堂改修　設計施工コンペティション募集要項」等を十分に理解した上で、次の仕様書に基づき作成するものとする。

１．諸元

○敷地概要

地名地番　徳島市応神町古川字戎子野123－1の一部 他
敷地面積　約94,948.62㎡
都市計画　市街化区域
用途地域　第１種住居地域
容 積 率　200%
建ぺい率　 60%
高度地区　指定なし
防火地区　指定なし

○既存建物情報

大学会館（I館：RC造4階建 3,095.28㎡）
屋内対象面積　約930㎡程度（第一、第二、第三エリア）
屋外対象面積　約900㎡程度（食堂入口左右）

○現在の座席数

約560席（第一、第二、第三エリア）

○計画敷地

別図のとおり

○運営主体

学校法人四国大学

○事業費等

全体（★印、設計・施工、税込み）　77,000千円
★①食堂の床、壁、天井の内装　（内訳：50,000千円程度）
★②屋外ガーデンテラス　（内訳：20,000千円程度）
★③食堂の照明改修（ＬＥＤ化）　（内訳： 7,000千円程度）
④什器類の更新提案　（納入費用は別予算）

※少なくとも、現在第三エリアにある机、椅子は屋内で再利用のこと

・別途工事として、完了時期を合わせ、厨房の照明改修（ＬＥＤ化）、厨房の設備改修、大学会館全体の空調改修を四国大学施設課で実施

・77,000千円は上限額であり、コスト縮減が図られることを期待する

２．設計概要

具体的な設計内容は次の項目を重点的に整理してください

〇設計内容

【屋内】

①食堂内の床、壁、天井の内装工事及び照明改修（ＬＥＤ化）、及び造り付け以外の机・椅子の更新提案をすること
※同時期に、全体の空調、厨房の照明（ＬＥＤ化）の設備改修を行う
※少なくとも、現在第三エリアにある机、椅子は屋内で再利用のこと

②３エリアに細分できるが、それぞれ以下の使用上の特性を踏まえ、設計意図に反映すること
第一エリア：メインの飲食エリア
第二エリア：少人数中心の各テーブルの独立性の高いエリア
第三エリア：高校生バスツアー等の来訪者に対応できる小集会エリア

③第二エリアまたは第三エリアについてはカフェ調のしつらえとし、メニューではパンやデザートの要望が多いことから、将来パン類やデザート等の軽食を提供する想定で計画すること（専門販売スペースの確保で、厨房は想定していない）

④エントランス部分及び入口内のホール丸柱・天井部分は基本的に現状を活用すること。ただし、ディスプレイ及びそれに伴う電気配線等は必要に応じ提案すること

⑤改修後座席数は、屋内で既存座席数-5%程度は許容する（少なくとも屋内・屋外をあわせて現行の560席以上は確保する）

⑥アンケートで約２割の方より要望があるため、１人席を全体で概ね100席程度は設けるように配慮すること。窓際に席を設ける場合、腰壁部分は目隠し等の配慮すること

⑦モバイル機器類に対応するため、適切な箇所にコンセントを設置すること（１人席や、壁側の複数人席等）

⑧外部空間への出入口については、実現可能性を十分考慮した上で計画すること

⑨照明設備については、維持管理に配慮した器具を選定すること

⑩第一エリア北壁面のリンゴの絵については、必要に移動も可能であり、第三エリアの展示物については残置すること

【屋外】

①外部左右両サイドにガーデンテラス等を設置すること（現在のモニュメントやベンチ、植栽は存置）
※デジタル創生学部基本設計で提案のある「キャンパス回遊路」構想のルート上を踏まえること

②キッチンカーや学祭時のイベントなども意識した提案すること
必要に応じ設備配線・配管の敷設を検討すること

③膜状の構築物や、パラソル等を計画する場合は、強風への対策を明記すること

④東屋等の設置で、建築基準法等の手続きが必要な場合は、提案者において実施すること

〇工事費

全体の概算工事費（屋内・屋外を分けて計上）、什器類の更新費用を明記すること

〇その他の提案事項
①食堂メニューの表示方法及び表示場所を提案すること
※表示場所については、改修エリア外の風除室の活用も可
また、必要に応じ、注文システムの提案も可
②利用者の動線計画を明記すること
※動線計画については、キャッシュレス決済を導入する計画とすること
③食堂内の効果的な場所に、大学提携企業等を紹介するサイネージ等によるインフォメーションコーナーを設けること
④キャッシュレス決済の導入に必要な配線は今回工事内で設けること

〇提案にあたって留意すべき事項
①ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが利用しやすい施設とすること
②施設の維持管理・運営及びランニングコストに配慮した計画とすること
③学生・教職員へのアンケート結果を添付するため、参考にすること

3．大阪・関西万博 レガシーの継承について

大阪・関西万博の建材等のリユースの公募があり、下記写真のインターロッキングブロック（約16.7㎡分）が入手できることとなった。

四国大学が100周年記念事業として進める食堂改修で、外部ガーデンテラス等へ効果的に使用し、施工箇所には万博資材のリユースである旨を掲示し、本学の学生・教職員及びオープンキャンパスや学園祭等で本学を訪れた一般の方にも認知できる計画とすること

今回、優れた提案と認められた場合には、「当仕様書　１．諸元　の事業費等」に加え、**施工費用として上限10,000千円の範囲内で事業費を追加する**ので、計画に盛り込み特記されたい

※計画には16㎡程度を利用し、残りは修繕用に残して差支え無い
※入手できるのは、7～8月頃の予定である。最優秀賞受賞者の決定後に交付されるため、掲示方法等詳細についても万博協会事務局と詳細を詰めた上、当該者に連絡する

インターロッキングブロック　写真

（万博協会提示）